

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第Ⅱ項 学芸 学部 音楽 学科 演奏 専攻

出身高校名 大阪桐蔭高校

AO方式入学者選抜 第Ⅱ項
音楽学科演奏専攻

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

- ・吹奏楽だけではなく同志社女子大学では色々な目線から音楽と向き合う事ができるからです。
- ・専門楽器だけでなくピアノも学べるからです。
- ・同志社女子大学に進学された先輩方が毎日充実した生活を送られていて授業に専門楽器を練習する時間が設けられているからです。

(2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

- ・募集要項に書かれていた条件と自分の思いが同じだったからです。
- ・私は人前で話す事が多い頃から多く、そういった状況に慣れていて受験でその経験を生かしたいと思っただからです。

(3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

- ・中学生の頃から吹奏楽部を6年間続けているのですが、その中でパートリーダーやトップを務めた事やコンクールで部員と一緒に奮闘し全国大会で金賞を受賞できた事などをアピールしました。高校時にオーストリア海外遠征に行き世界大会でグランプリを受賞した事なども結果だけでなくそれまでの過程で自分が貢献した事をアピールすると自分自身の事を紹介できていたかなと思います。

(4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

- ・文字数が多くなり多いため同じ内容を繰り返さないように国語科の先生に協力してもらい何度も何度も書き直しました。
- ・自己アピールを書く時は自分の意見だけでなく友人にも意見を聞きそれも取り入れたら文章を作成しました。

〔面接〕

- ・面接官の方が複数おられたので1人の目を見るのではなく、なるべく全員に話すように心がけました。
- ・自分のこれまでの経験を素直に話す事が大事かなと思います。「敬語や正しい文を組み合わせないといけない」と思いきないように自然に質問された事に答えるように意識すると気持ちも落ち着き、話したい事を全て話せるので良いと思います。

(5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

文章を書くことや人前で話すことが苦手かなと思っている人も、同志社女子大学に入学したいという強い気持ちがあれば大丈夫です。書類や面接は何度も何度も練習すればできるようになると私が経験したので保証します。ありのままの自分の経験や性格、そしてなによりも同志社女子大学に行きたいという気持ちを伝える事が出来れば合格をつかめます。みなさんの努力が報われますように。頑張ってください!!